



photo: neo-brain vol.178

田園を望む平屋の住まい

北鹿沼駅から近い、住宅街と田園の狭間に建つ平屋の住宅です。

エントランスには車2台分のガレージ兼用のポーチがあり、雨に濡れずに車の乗り降りができます。ガレージを通り抜けると広がる芝生の庭とその先の田園風景へと繋がります。内部は天井高さのあるLDK、和室、子供部屋、書斎、寝室と全ての居室が眺めの良い開放感のある住まいとなりました。

Construction / Ikeda koumuten co.,Ltd. Architect / Shimotsuke Architects fumihiko o-hsahi : neo-brain



photo: neo-brain vol.178